

7月

野間小だより

NO. 5

令和6年6月25日

子どもは大人の背中を見て育つ…

今年は平年に比べて梅雨入りが遅れたこともあり、天候に影響されることが少なかったおかげで、校内行事を予定通り進めることができました。先日も、6年生がずっと楽しみにしていた京都・奈良方面の修学旅行を2日間、絶好の天気恵まれ、全員が参加して実施することができました。

本年度も、これまで何度かお世話になった信頼できる添乗員さんとバスガイドさんに同行していただき、大変心強い旅行となりました。お二人には全行程で、常に子どもたち一人ひとりの様子に気を配り、思い出に残る楽しい修学旅行にしようとして臨機応変に全力でサポートしていただきました。

このお二人だけでなく、バスの車中でトイレに行きたくなった子どものために2度も急なお願いに快く対応していただいたバスの運転手さん、あたたかくお迎えいただいた旅館のスタッフの皆様、野間小学校のためにオリジナルのランチョンマットを作成していただいた昼食会場のホテルの心配り、体調不良を訴えた子どもにバスタオルを貸していただいた法隆寺の休憩所の方の親切な対応など、今回の修学旅行では様々な場面で多くの方々に大変お世話になりました。

それがその方たちの仕事だから「当たり前」と言われればそれまでですが、私は個人的に、それぞれの仕事に対するプロ意識の高さに感動しました。そして、子どもたちに対する接し方に私たち教員も多く学びを得ました。

何事も「当たり前」と思い込むことで、そのありがたさを見落としてしまいがちです。日常生活でも、家族をはじめ関係の深い間柄であればあるほど「やってくれて当たり前」「わかってくれて当たり前」と考えがちではないでしょうか。家族に支えられて日々の生活が送れていることに対しても、「ありがたい」という気持ちが薄れてしまうことがあるかもしれません。

コロナ禍を経験し、私たちは世の中に「当たり前」のことは何一つないことを再認識しました。そして、感謝の種は日常生活の至る所に存在しています。子どもたちには、楽しい思い出だけでなく、今回の修学旅行先で受けた多くのサポートやサービスを通して、心の中に感謝の種が芽生えてくれていることを願っています。そして、こうした人とのかかわりを重ねることで、「おかげさま」という感性を持ち、よりよく人と関わるスキルを身に着けた大人に育ってくれることを願っています。

今回は、子どもたちのそうした感性を育て、磨くのは、私たち大人が日頃から見せる、そして魅せる姿勢であると改めて感じた修学旅行でした。

校長 吉戸勝利



7・8月行事予定



9日(火) 口座振替日
 9日(火)～11日(木)
 個人懇談会 40分5時間授業
 10日(水) お話会
 12日(金)～18日(木) 5時間授業



18日(木) 給食最終
 19日(金) 終業式
 20日(土)～23日(火)
 PTA夏休みラジオ体操
 8月23日(金) 全校出校日10:00下校

☆ 交通安全教室

5月24日（金）に3～6年生の交通安全教室が行われました。町の交通指導員の方々から、自転車に乗る時に注意するポイントを聞いたり、実際に自転車に乗り、安全な走行の仕方などを学びました。子どもたちは真剣に話を聞きながら、交通安全教室に参加しました。自分の身は自分で守ることができるように、機会あるごとに学校でも交通安全への意識を高めたいと思います。



☆ 防犯教室

5月31日（金）愛知県警察本部の方に来ていただき、防犯教室を開催しました。知らない人から声をかけられてもついていけないという劇を見て、子どもたちは自分の身の守り方がよく分かりました。また、「ついていけない」「みんなといっしょに」「きちんとしらせる」「おおごえでたすけをよぶ」「にげる」ことを「つみきおに」という合言葉で覚えました。自分の身は自分で守れるようにしていきたいと思います。



☆ 児童会企画「猛獣狩りゲーム」

6月18日（火）大放課に児童会企画「猛獣狩りゲーム」（動物の文字数による集合ゲーム）を行いました。児童会役員がルールを説明したり、盛り上げたりするなどして、子どもたちの笑顔がたくさん見られる楽しい企画となりました。



☆ 修学旅行スナップ



☆ お知らせ

3学期の学校公開日を以下のように変更いたします。

（変更前）1月23日（木） → （変更後）2月18日（火）

野間小だよりは、野間小学校HPからもご覧いただけます。野間小HPでは、行事などの様子も紹介しています。是非ご覧ください。

野間小HPのQRコード→

